

枕崎

特集

平成26年度 枕崎市の動きは…
施政方針/主な施策/当初予算

ありがとう金山小学校
～光り輝く121年の歴史に幕～

瀬戸公園／3月28日

先進的農業と農産物の安全の推進に、これまで以上の取組を行つてまいります。

一昨年来、議会及び市民の皆さんに御議論をいただいておりました金山小学校の桜山小学校への統合については、4月から統合後の新桜山小学校がスタートします。金山校区の児童の通学には不便がないように、新年度から「スクールバスを運行」するとともに、新桜山小学校の運営については、統合の影響がないよう細心の注意を払つてまいります。

また、廃校後の金山小学校の跡地利用については、地元住民の皆さんの御意見も伺いながら、新年度中にその活用方法を見いだしたいと考えております。

全国1位になれるのだ」といふ、この気運を活かし、市内の各小中学校にも広めていく

枕崎小学校の皆さんが出場した「集団行動全国大会」では、見事に全国1位の栄冠を勝ち取りました。「地方の小さな学校でも、頑張れば全國1位になれるのだ」といふ、この気運を活かし、市内の各小中学校にも広めていく

先進的農業と農産物の安全の推進に、これまで以上の取組を行つてまいります。

一昨年来、議会及び市民の皆さんに御議論をいただいておりました金山小学校の桜山小学校への統合については、4月から統合後の新桜山小学校がスタートします。金山校区の児童の通学には不便がないように、新年度から「スクールバスを運行」するとともに、新桜山小学校の運営については、統合の影響がないよう細心の注意を払つてまいります。

枕崎小学校の皆さんが出場した「集団行動全国大会」では、見事に全国1位の栄冠を勝ち取りました。「地方の小さな学校でも、頑張れば全國1位になれるのだ」といふ、この気運を活かし、市内の各小中学校にも広めていく



平成26年度

施政方針

平成26年枕崎市議会第2回定例会が2月28日招集され、神園征市長が平成26年度の市政運営についての施政方針演説を行いました。

その一部を抜粋して紹介します。

私は、去る1月19日に行われました市長選挙において、市民の皆さんからの信任を得て、引き続き市政を預かることになりました。

さきの任期において手がけた事業の進捗・完成に、継続して努力を積み重ねるとともに、今回の選挙において市民の皆さんに訴えてきた「枕崎の宝を活かし元気になる政策の実現」に邁進してまいりたいと考えております。

申し上げます。

まず初めに、昨年末に市内16団体の参加を得て「枕崎漁港コンテナヤード整備促進協議会」を設立しました。このコンテナヤード整備は、本市の地場産業が抱える輸入加工

原料の運送料負担の軽減とともに、地場産品の輸出可能性を飛躍的に高めるものであります。

枕崎漁港にコンテナヤードが整備されると、地場産業の振興はもちろんのこと、本県に進出する意向を持った企業の本巣誘致にも大きな力となります。

地場産業を振興し、企業誘致を推し進めることにより雇用の場を確保・増大し、これまで流れが続いていた若い世代の定着を促し、本市活性化の柱にした進捗状況や成果を振り返るとともに、今任期で目指すまちづくりの主な施策を含めて申し上げます。

まことに、今任期で目指すまちづくりの主な施策を含めて申し上げます。

まず初めに、昨年末に市内16団体の参加を得て「枕崎漁港コンテナヤード整備促進協議会」を設立しました。このコンテナヤード整備は、本市の地場産業が抱える輸入加工

ることのみならず、加えて、商工業や酒造業、観光・サービス業など、あらゆる業種に及ぶまで「昆鯉(婚活)」をテーマに様々な取組を開催するものです。

同時に、このプロジェクトは、若者の結婚活動、いわゆる「婚活」の拠点も併せて整備することで人口定着を目指しながら、さらに観光施設としての情報発信を行い、交流としております。

本市としても、このような民間の活力を取り入れながら、ますますの地域の活性化を図つてまいります。

昨年は、「枕崎駅舎の完成・オープン」をはじめ、「駅舎前広場整備の継続実施」、さらに「指宿のたまてばこ号の枕崎駅までの臨時運行」など、我が市の観光的魅力を発信する事業に多くの取組成果が見られました。

このほか、本年9月に運転を開始する空港跡地のメガソーラー施設に隣接して南薩工

業の振興については、今まで開催される「鹿児島茶業振興大会」の成功を期するとともに、「本市の農産物の消費拡大に向けた運動の推進」と「茶業、園芸における優良品種の導入」、「高品質の農畜産物を生産するための文台」も、本市の新たな魅力

を発信する拠点になると考へおり、観光振興の素材作りが整いつつありますので、これまで見据え、本年をうした取組を見据え、本年を更なる観光振興元年」と位置付け、枕崎市観光協会との協定と並行して、「地域包括ケア」の策

施政方針を検討したいと考えております。

さらに、市内小中学校の老朽化した体育館については、児童生徒が安心して利用できるように、「天井及び照明施設の落下防止改修工事」を集中的に行ないます。

「子ども医療費助成事業」の対象年齢については、市民の皆さんにお約束したとおり、「中学校修了までの拡大を新年度から実施」してまいりますが、制度拡大に伴うシステム改修等の都合から、7月診療分からの実施になります。

「小児医療体制の充実」については、既に市立病院において「病児・病後児保育施設」の設計に取り掛かっており、建設に当たっては、効率的な投資となるよう臨みたいと考えております。なお、ウイルス性の流行病が増える寒冷期には稼働ができるよう進めてまいりたいと考えております。

また、平成25年度から市内「地域包括ケアシステムの研究・検討」に取り組んでまいりましたが、新年度は、第6期介護保険事業計画の策定と並行して、「地域包括ケア」の策

システィムの構築に向け、関係機関と連携を取りながら組織体制も含めて検討を進めてまいります。

さらに、乳がん検診の受診率向上を目指して「市民の自己負担に対する助成」を実施するなど、これまで以上に、教育・福祉の充実に力を注がなければならぬないと考えております。

社会基盤・生活環境の整備については、老朽化が進む公共施設や設備の計画的な改修に備え、既に市内に「枕崎市公共施設の在り方検討会」を設置しており、今後、市役所、府舎の耐震診断を行うほか、各施設の役割や利用状況を踏まえた検討を行い、早急に耐震対策等の対応を図るべき施設、今後財源等の状況を見ながら対応を図る施設、さらには廃止すべき施設等の峻別を進め対応を図ることによ

り、社会基盤の安全性の向上を図るとともに、「市営住宅の長寿命化計画」に沿つて「市営住宅の長寿命化工事」を行なうほか、「橋梁長寿命化修繕計画」や、「公園施設長寿命化計

画」の策定も行つていかなければなりません。

消防業務については、本市の消防団活動が高く評価され、去る2月17日に本市消防団に総務大臣感謝状が贈呈されました。今後とも「消防無線のデジタル化事業」など、様々な災害に備えた「機動力のある防災・減災システムの構築」にも配慮し、市民の安心・安心の向上に努めます。

「南薩縦貫道の完成」は、私の今任期中に完成の運びです。そこで、快適な道路環境となるよう、引き続き県への要望活動を行つてまいります。また、「国道225号峯尾峠の改良」については、平成25年度に鹿児島国事務所が登坂車線設置に向けて測量設計を行っておりますが、新年度は、いいよよい事業実施に向けて取り組む予定になつております。

今後は、市民と行政の協働の機運を高めるために、「自ら各地域の活性化を目指す自治公館の独自活動や、その他市民活動には積極的な助成」を行つていきたいと考えております。

せん。

ここまで、様々な施策の必要性について述べてまいりましたが、これらの事業を実施するためには、職員の意識改革を図りながら、職員から出された改善案・改革案を盛り込んだ「第3次行財政集中改革プランを新年度に策定」し、行財政改革の具体的な取組を着実に推進することで財源の確保を図り、さらには、議会と行政当局、そして市民の皆さんが、ともに力を合わせ、実現できるよう努力を重ねていかなければなりません。

今後は、市民と行政の協働の機運を高めるために、「自ら各地域の活性化を目指す自治公館の独自活動や、その他市民活動には積極的な助成」を行つていきたいと考えております。

これは、「生活環境の中の悪臭解消や汚濁された河川の水質改善などのために引き続き努力を重ねる」とともに、市・事業者・関係機関並びに市民が一体となつて、その取組を強化していくかなければなりま

るのみならず、加えて、商工業や酒造業、観光・サービス業など、あらゆる業種に及ぶまで「昆鯉(婚活)」をテーマに様々な取組を開催するものです。

平成26年度



▲坂道でカーブの多い中原工区（写真）は改良工事が引き続き行われます。

快適で便利な拠点性の高いまちづくり 都市基盤

- ➡ 平成27年度の完成を目指とする南薩縦貫道の整備の継続
- ・国道225号峯尾峠の改良工事の継続
- ・辺地対策事業による新たな山口鉄山線を含めた4路線の改良工事の実施
- ・景観計画策定に関する調査・研究の推進
- ・防災・安全対策交付金事業による老朽化した路線の道路舗装補修工事の実施
- ・国道226号の「立神通り」における歩道のカラー舗装化の継続
- ・市営住宅の長寿命化計画に沿った市営住宅の長寿命化工事の実施、橋りょう補修詳細設計、公園施設長寿命化計画の策定

人と物が交流し、活力みなぎるまちづくり

産業経済



▲駅舎前広場は、平成26年度末に完成予定

- ・枕崎漁港コンテナヤード整備促進協議会によるコンテナヤード整備の促進
- ・民間及び稚内市と協力しての「コンカツ（昆鰐・婚活）プロジェクト」による婚活や観光情報発信の推進
- ・新駅舎に合わせた駅舎前広場整備の継続 ➡
- ・水産庁の漁業構造改革総合対策事業改革計画に基づく地元遠洋カツオ一本釣漁船の実証操業に対する支援の継続
- ・かつお節用原魚確保対策におけるミクロネシアとの合弁による海外漁場確保等の実証事業支援
- ・広域漁港特定整備事業としての高度衛生管理型荷さばき所の建設
- ・水産基盤機能保全事業としての枕崎港の水深7.5m岸壁等の改修
- ・強い水産業づくり交付金事業による白沢津港のしゅんせつ工事の実施
- ・沿岸漁業における資源管理型漁業の推進と水産多面的機能発揮対策支援事業の継続
- ・フランスでのかつお節生産の取組支援
- ・節類の消費拡大と販路拡大のため毎月24日「ふしの日」の販売活動の促進
- ・商工会議所、通り会連合会等と連携した魅力ある商店街づくりのための「がんばる商店街支援事業」の継続
- ・地元企業・事業者の新規の雇用創出に対する助成制度の創設による若者の定着を促す施策の実施
- ・農村地域の活性化、農地の有効利用や荒廃防止、農道、水路の保全管理の観点による日本型直接支払制度事業の取組推進
- ・家畜防疫の強化と環境問題改善のため畜産農家への指導強化、市クリーン堆肥センターの堆肥発酵処理施設改修のほか、汚水処理施設や堆肥処理運搬機等の整備推進
- ・新規就農者や認定農業者の育成・確保の推進
- ・緊急雇用創出事業特例基金事業の継続による雇用の創出
- ・ハローワーク等関係機関と連携した情報提供



豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちたまちづくり 教育文化

▲学校の体育館を児童生徒が安心して利用できるように、「天井及び照明施設の落下防止改修工事」を集中的に実施します。

- ・義務教育における小中一貫教育や地元高校と連携した活動の継続及び教育振興基本計画に基づくふるさと教育の充実
- ➡ 市内小中学校の老朽化した体育館の天井及び照明施設の落下防止改修工事の実施
- ・市立図書館における緊急雇用創出事業臨時特例基金事業を活用した読み聞かせ活動の活性化や、地域の伝説をもとにした絵本づくりのほか読書講演会の充実
- ・家庭・地域・学校等が一体となった体験活動の機会の提供
- ・生涯スポーツの振興、健康増進、体力向上による明るく豊かな生活の構築
- ・金山小学校廃止に伴う金山校区へのスクールバスの運行



平成26年度の主な施策を第5次枕崎市総合振興計画の6つの柱に沿って紹介します。

◎問合せ 企画調整課企画調整係 TEL72-1111(内線226)

安全で潤いのあるきれいなまちづくり 生活環境



▲昨年9月22日に桜山地区で行われた防災訓練の様子。今年は別府校区で実施される予定です。

健 康で心がふれあうやさしいまちづくり 健康・福祉



▲高齢者の健康づくりや社会参加を応援する「高齢者元気度アップ・ポイント事業」を引き続き実施します。（詳細は本紙折り込みチラシを参照）

新しい時代を拓く、連携と協働のまちづくり 行財政



▲広報紙及びホームページの内容の充実を図り、市政情報を積極的に発信していきます。

主な施策

➡ ホームページ及び広報紙に関する業務の一元化

- ・地域の活性化を目指す自治公民館活動やその他の市民活動に対する積極的な助成
- ・第3次行財政集中改革プランの策定及びその実施を目指した具体的な取組の積極的な推進

●平成26年度 各会計の当初予算額と増減率

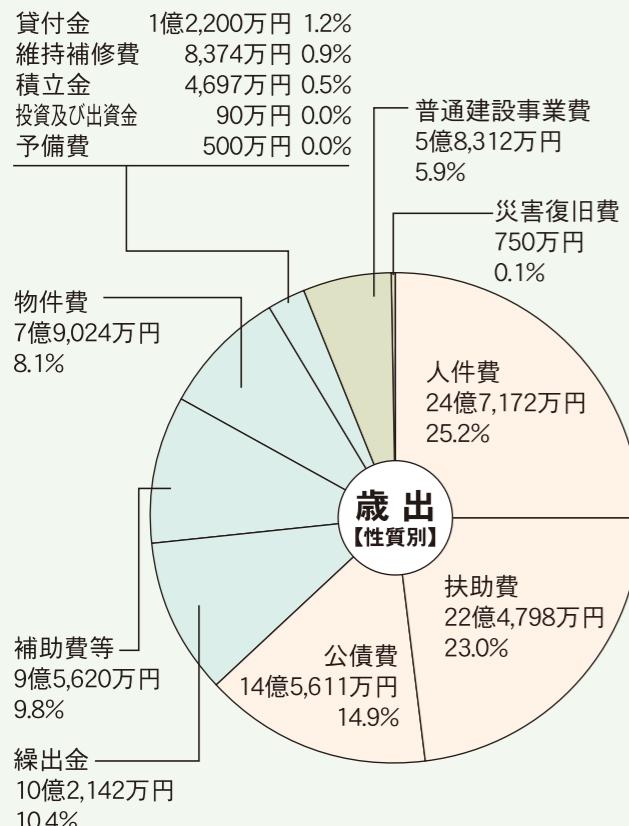
会計名	平成26年度予算額	平成25年度予算額	増減率(%)
一般会計	97億9,290万円	96億9,010万円	1.1
特別会計	国民健康保険	42億833万6千円	40億1,359万1千円
	後期高齢者医療	3億1,991万2千円	2億9,833万8千円
	介護保険	23億5,527万1千円	22億8,402万4千円
	公共下水道事業	7億9,872万5千円	6億7,129万円
病院事業	収益的収支 収入	5億4,510万8千円	5億2,729万2千円
	支出	6億9,419万4千円	6億5,594万5千円
	資本的収支 収入	2,200万円	0円
	支出	6,898万4千円	5,470万1千円
水道事業	収益的収支 収入	4億7,411万5千円	4億6,446万3千円
	支出	4億4,818万1千円	4億3,395万2千円
	資本的収支 収入	5,357万8千円	7,032万1千円
	支出	2億1,960万3千円	2億8,658万1千円

平成26年度の予算編成に当たっては、行政改革を積極的に進め、財政の健全化を推進していくとともに、「人とまちの安心・健康」を推進するため、点的に取り組む施策として、「環境保全」「防災・減災対策」「社会基盤の老朽化対策」「経済雇用対策」「健康づくり」「教育・福祉施策の充実」、「地域活性化」を掲げ、取り組んでいくことをしました。また、「市民協働」によるまちづくりを更に推進するため、あらゆる場面で市民や各団体との協働を深化させる取り組みを進めるとともに、予算を伴わずに既存の施設や人材、ネットワーク等を活用し行政課題の解決や市民サービスの向上を図る「ゼロ予算事業」についても更なる拡充を図っていきます。

「人とまちの安心・健康」を推進するため

平成26年度 一般会計当初予算は 97億9,290万円

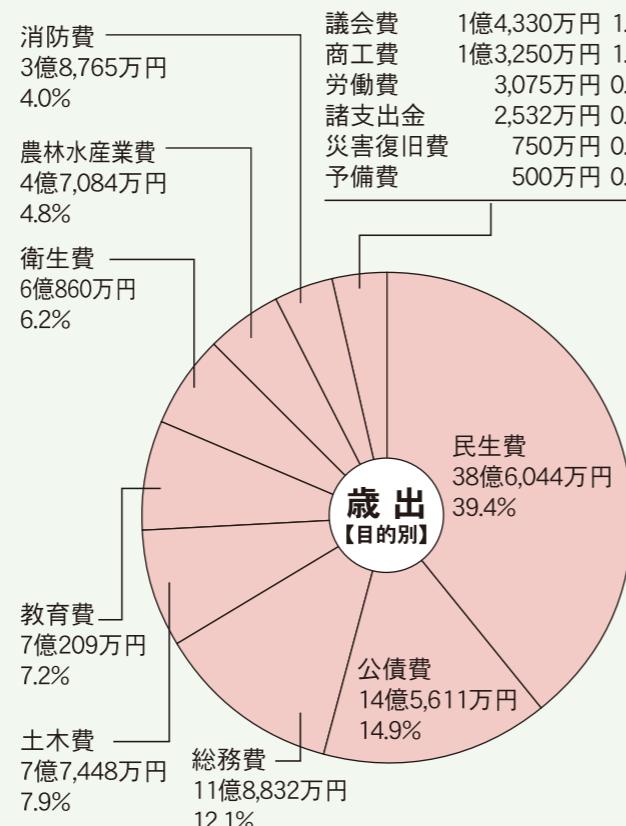
平成26年度一般会計当初予算額は97億9,290万円となり、前年度に比べ1億280万円の増となりました。ここでは、各会計の当初予算額と一般会計当初予算額の歳入・歳出の内訳をお知らせします。



□義務的経費 61億7,581万円(63.1%)
支出が義務付けられ、任意に削減できない極めて硬直性の強い経費

□投資的経費 5億9,062万円(6.0%)
支出の効果が資本形成に向けられ、道路建設など将来に残るものに支出される普通建設事業費や災害復旧事業費などの経費

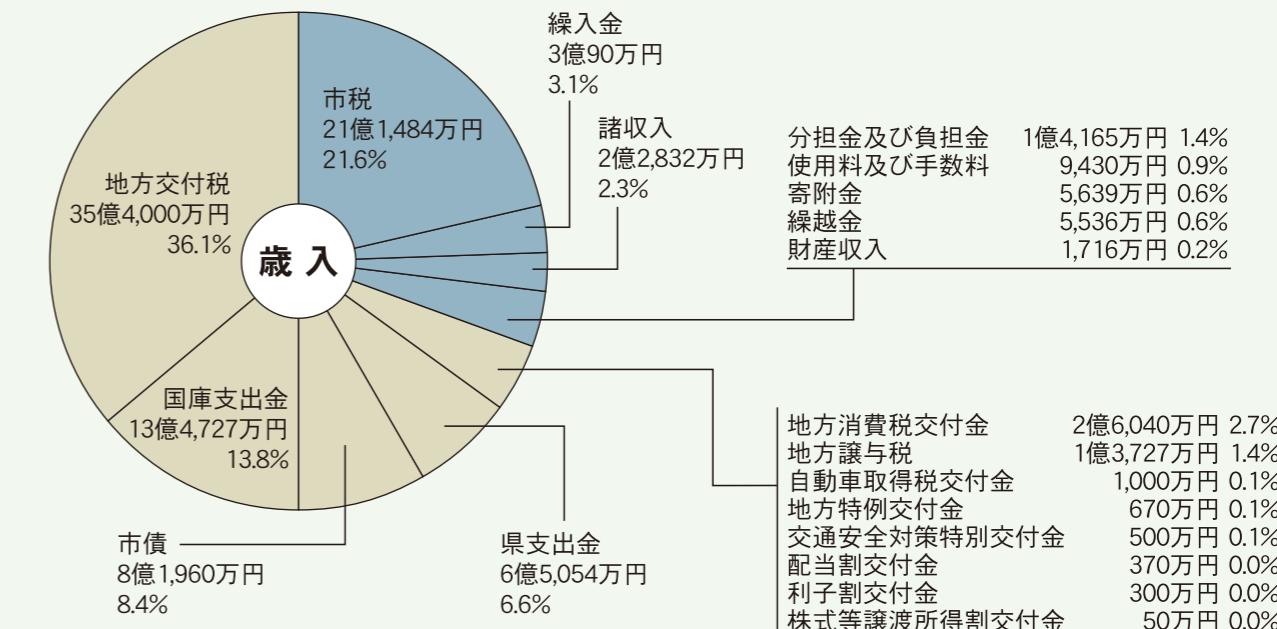
□その他の経費 30億2,647万円(30.9%)
義務的経費及び投資的経費以外の経費



●前年度予算との比較(性質別)

	26年度	25年度
義務的経費	63.1%	62.7%
投資的経費	6.0%	6.1%
その他の経費	30.9%	31.2%

平成26年度 一般会計当初予算 岁入・歳出の内訳



■自主財源 30億892万円(30.7%)

市税など市が自分の手で調達できる収入。この財源が多いほど行政活動の自主性と安定性を確保できるといえます。

■依存財源 67億8,398万円(69.3%)

国庫支出金や県支出金などのように、国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入。

●前年度予算との比較

	26年度	25年度
自主財源	30.7%	30.0%
依存財源	69.3%	70.0%

ありがとう 金山小学校

～光り輝く121年歴史に幕～



▲学校旗を返納する鶴田敏彦校長



▲参加者全員で校歌斉唱



▲卒業写真を懐かしそうに見入る卒業生



▲閉校記念碑の除幕式



▲最後の卒業式



▲卒業生を見送る在校生たち

金山小学校のあゆみ

年代	主なできごと
明治24年4月	桜山小学校分校として開設(児童数50名)
明治25年7月	金山小学校として独立(児童数140余名)
昭和22年10月	校歌制定
昭和55年3月	仙洞岡縁の少年団結成
昭和55年5月	全国学校林コンクール入賞
昭和56年8月	県小学校夏期テニス大会優勝
昭和57年10月	創立90周年記念事業大運動会
平成4年7月	100周年記念式典
平成6年5月～	小学校ソフトテニス県大会・九州大会・全国大会において個人・団体優勝
平成11年4月	完全複式学級へ
平成26年2月	閉校記念事業記念式典
平成26年3月	金山小学校閉校(児童数20名)

平成26年3月31日、学校統廃合に伴い、金山小学校が121年続いた歴史に幕を下ろし、閉校しました。

2月23日、閉校式とお別れの会が行われ、地元住民や卒業生など約320人が駆けつけました。

閉校式では児童代表の久保響平くん(6年)が「自分の母校がなくなるのは残念な気持ちでいっぱいです。しかし、今

年卒業する6年生だけでなく、後輩たちまた、今日の閉校式に来ていたの方々の心の中にも金山小学校の思い出はいつまでも消えることはありません。これからも私たちは金山小学校の卒業生としての誇りを胸に精いっぱい頑張っていきます」と言葉を述べました。

その後、学校旗が鶴田敏彦校長から久木田弘子教育委員長に返納され、最後に全員で校歌を斉唱しました。

3月24日は、最後の卒業式が行われました。

鶴田敏彦校長が「皆さん

3000名を超える卒業生の中でも最後の7名です。伝統ある金山小の最後の卒業生であることを忘れないでほしいと思います。皆さんの母校への想いが強ければ強いほど、この金山小学校はいつまでも見守ってくれるはずです」と式辞を述べ、卒業生が保護者や先生たちなどに感謝の言葉を在校生に対しての励ましの言葉などを述べました。

式終了後は、最後の学級会を終え、校舎から出てきた卒業生を在校生や地元住民たちが笑顔で見送っていました。

閉校式終了後、地元住民やPTA等で構成する「金山小学校閉校記念事業実行委員会(関利治実行委員長)」主催のお別れの会が行われました。

卒業生を代表して三浦聰雄さん(昭和32年卒)が閉校になつても金山小学校の仲間、先輩、後輩、同級生を大切にしながら母校の在りし姿を皆の心の中に刻みこの素晴らしい学校で学んだという誇りを忘れずに共に生きていきましょう」といさつしました。



市役所の人事異動 ● ● ●

異動（4月1日付、◎印は昇任・新採）	東中川須賀子	総務課付主任 (南薩介護保険事務組合派遣)
新任 氏名	旧任	
課長級		
市民生活課長	南田敏朗	市民生活課参事(環境整備担当)
◎市民生活課参事(環境整備担当) 農業委員会事務局長兼農業振興係長	加藤省三	総務課主幹兼危機管理対策係長
◎教育委員会総務課長 消防本部消防長	岩廣和憲	市民生活課長兼市民係長
◎消防本部消防総務課長兼消防団係長 消防本部警防課長兼消防署長	田代芳輝	税務課主幹兼固定資産税係長
主幹級		
総務課主幹兼危機管理対策係長	三島洋台	教育委員会総務課長
◎企画調整課主幹兼市民協働係長 税務課主幹兼固定資産税係長 建設課主幹兼建築係長	森薗智之	消防本部警防課主幹兼警防係長
◎市立病院主幹兼管理係長	中原浩二	消防本部消防総務課長兼消防団係長
◎水道課主幹兼管理係長		
◎水道課主幹兼施設係長		
◎議会事務局主幹兼議事係長 給食センター主幹兼係長		
◎消防本部消防総務課主幹兼庶務係長 消防署主幹兼1部隊隊長		
消防署主幹兼2部隊隊長		
係長級		
総務課職員係参事補	白澤光三郎	水産商工課主幹兼商工振興係長
◎企画調整課企画調整係参事補 市民生活課市民係長	日高広子	企画調整課市民協働係長
◎市民生活課市民係参事補 市民生活課環境整備係参事補	堂園芳郎	建設課主幹兼建築係長
◎健康課保健医療係参事補 健康課保険医療係参事補 健康課健康促進係技師長	吉留謙二	給食センター主幹兼係長
◎健康課健康促進係参事補	今門俊彦	下水道課管理係長
◎健康課健康促進係参事補 税務課管理収納係長	永江 隆	水道課管理係長
◎税務課管理収納係参事補	小湊哲郎	水道課施設係長
◎税務課管理収納係参事補	下山健一	議会事務局議事係長
◎議会事務局主幹兼議事係長 給食センター主幹兼係長	田中浩一	税務課主幹兼管理収納係長
◎消防本部消防総務課主幹兼庶務係長 消防署主幹兼1部隊隊長	田中幸喜	消防本部消防総務課庶務係長
消防署主幹兼2部隊隊長	大川正朋	消防本部警防課主幹兼予防係長
	永留秀幸	兼消防署1部隊隊長
		消防本部警防課主幹兼危険物調査係長兼消防署2部隊隊長
係長級		
総務課職員係参事補	沖園信也	総務課付参事補 (南薩地区衛生管理組合派遣)
◎企画調整課企画調整係参事補 市民生活課市民係長	高山京彦	企画調整課企画調整係主任
◎市民生活課市民係参事補 市民生活課環境整備係参事補	西村淳子	福祉課高齢者介護保険係参事補
◎健康課保健医療係参事補 健康課保険医療係参事補 健康課健康促進係技師長	今給黎良子	市民生活課市民係主任
◎健康課健康促進係参事補	西村千華子	市民生活課市民係主任
◎健康課健康促進係参事補 税務課管理収納係長	東 健次	税務課管理収納係参事補
◎税務課管理収納係参事補	新屋敷明子	健康課保健医療係主任
◎税務課管理収納係参事補	佐藤みい子	福祉課障害福祉係参事補
◎税務課管理収納係参事補	小野香緒里	健康課健康促進係参事補
◎税務課管理収納係参事補	迫田裕美	健康課健康促進係主任
◎税務課管理収納係参事補	篠原正司	福祉課地域包括支援センター主任
◎税務課課税係参事補 税務課管理収納係長	國生和己	健康課健康促進係参事補
◎税務課課税係参事補	松田章子	企画調整課情報政策係参事補
◎税務課課税係参事補	江田繁幸	税務課管理収納係主任
◎税務課課税係参事補	中村郁郎	税務課管理収納係主任
◎税務課課税係参事補	木口屋和彥	企画調整課情報政策係主任
◎税務課課税係参事補	長野なおみ	健康課保險医療係主任
◎税務課課税係参事補	出口美智子	税務課課税係参事補
◎税務課課税係参事補	豊留たき子	福祉課社会係主任
◎税務課課税係参事補	川野優治	福祉課援護係主任
福祉課高齢者介護保険係参事補	鮫島美佐子	総務課付参事補 (南薩介護保険事務組合派遣)
水産商工課商工振興係長	平塚孝三	市立病院管理係長
◎水産商工課商工振興係参事補	児玉清志	水産商工課商工振興係主任
◎建設課建築係参事補 下水道課管理係長	大工園昭則	建設課建築係主任
◎下水道課施設係技師長	加治屋昭男	農政課耕地林務係参事補
◎下水道課施設係参事補 会計課会計係参事補 生涯学習課生涯学習係参事補	坂元 隆	下水道課施設係参事補
◎枕崎小学校参事補(図書司書)	若松博也	下水道課施設係主任
◎枕崎小学校参事補(図書司書)	立石加奈子	生涯学習課生涯学習係参事補
◎枕崎小学校参事補(図書司書)	中釜けい子	税務課管理収納係参事補
◎枕崎小学校参事補(図書司書)	永江久美子	枕崎中学校
立神小学校参事補(学校主事)	宮下 泉	立神中学校参事補
◎枕崎中学校参事補(図書司書)	安藤美須江	別府中学校参事補
別府中学校参事補(図書司書)	上釜香奈子	桜山中学校
◎立神中学校参事補(図書司書)	中之薗由美子	別府小学校参事補
消防本部消防総務課消防団係参事補 兼消防署2部隊小隊長	加治屋ゆかり	枕崎小学校
消防署参事補兼2部隊小隊長	宮路慎一	消防署参事補兼1部隊小隊長
(南薩地区衛生管理組合派遣)		
課長級		
消防本部警防課警防係長	永留正文	消防署参事補兼2部隊小隊長
消防本部警防課予防係長 兼消防署1部隊小隊長	松田正知	消防本部警防課予防係参事補
消防本部警防課危険物調査係長 兼消防署2部隊小隊長	下窪悦郎	兼消防署2部隊小隊長
消防署隊長	沖園良二	消防本部警防課予防係参事補
◎消防署参事補兼2部隊小隊長	星崎 勉	兼消防署1部隊小隊長
◎総務課付参事補	松田勇一	消防署参事補兼1部隊小隊長
(南薩地区衛生管理組合派遣)		消防署1部隊小隊長
課長級		
副管理者	園田勝美	再任用(更新)
事務長	神山芳文	事務次長
係長級		
◎参事補(副看護師長)	田渕晴美	看護師
◎参事補(副看護師長)	松元江利	看護師
◎参事補(副看護師長)	寺田るみ	看護師
一般職		
◎看護師	川畠優也	新規採用
◎准看護師	東由紀美	新規採用

○指定要件の改正について(中期人口減少要件)

	基準年次	基準となる 人口減少率	枕崎市の 人口減少率
改正前	昭和55年 ～平成17年	17%以上	16.33%
改正後	昭和60年 ～平成22年	19%以上	21.46%

過疎地域は、地域の人口が減ってしまうことで、その地域で暮らす人の生活水準や生産機能の維持が困難になってしまふ状態を言い、そのような状態になつた地域が「過疎地域」です。

過疎地域自立促進特別措置法（以下、過疎法）の一部改正法が、平成26年4月1日に施行されました。

枕崎市が過疎地域に指定

過疎指定

過疎法は、そのような地域における住民福祉の向上や働く場の創出を図り、さらには豊かな自然環境や伝統文化などの地域資源を生かした個性のある魅力的な地域づくりを進めるなど、多面的機能を發揮して地域格差を是正し、自立促進を図ることを目的とします。

●法律改正後の過疎地域の状況

区分		全体の数	過疎地域の数	過疎地域の割合
全国	市町村数	1,719	797	46.4%
	面積 (km ²)	377,950	219,989	58.2%
鹿児島県	市町村数	43	41	95.3%
	面積 (km ²)	9,188	7,124	77.5%

ながら、国の財政支援を受けられない厳しい条件の中で自助努力を行つてきました。

しかし、今回の指定により本市の実態に即した形で、国の財政支援を受けながら事業実施ができるようになります。

今後は「枕崎市過疎地域自立促進計画」を策定し、同計画に基づき本市の活性化に必要な事業を国の支援を受けながら行つていきます。

事業実施に当たつては、事業実施の必要性や妥当性を慎重に検討し、財政運営にも配慮した事業実施を行つていきます。

今後の事業実施は

件が定められており、今回の過疎法の改正では、過疎地域指定要件の見直しがなされました。これに伴い本市を含む、全国で22市町村が新たに過疎地域に指定されることになりました。

国からの財政支援の例

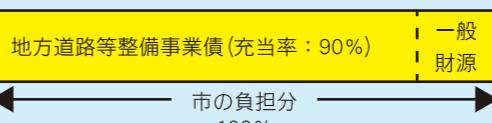
○国の負担又は補助の割合の特例

- 教育施設(公立小中学校の統合に伴うもの)：通常 1/2 → 過疎特例 5.5/10
消防施設(防火水槽等)：通常 1/3 → 過疎特例 5.5/10 など

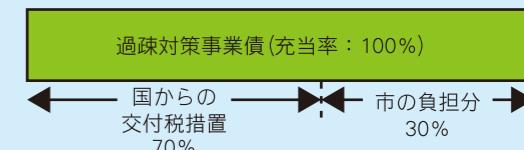
④過疎地域自立促進のための地方債（過疎対策事業債）

過疎地域における施設整備や地域医療の確保、集落の維持・活性化等に必要な経費については、「過疎対策事業債」をもってその財源とすることができます。また、将来の財政負担を軽減するため、元利償還金の7割が後年度に交付税措置されるところになっており、市町村は残りの3割を負担すればよいことになります。

イメージ：道路整備事業を実施した場合（事業費1億円）



1億円のうち9千万円を借金し、1千万円は市の財布より支出。
9千万円の借金は年次的に市の財布より返済。
=事業費全額を市が負担



1億円全額を借金。
1億円の借金は7千万円を国からの交付税で返済し、残りを市の財布から返済。
=事業費の3割を市が負担



まくらざき春の市

■3月16日、枕崎内港の水揚げ場で開催されました。会場には南薩の特産品販売を中心に約80店が並び、市内外から多くの人出でにぎわいました。



第28回老人クラブ芸能大会

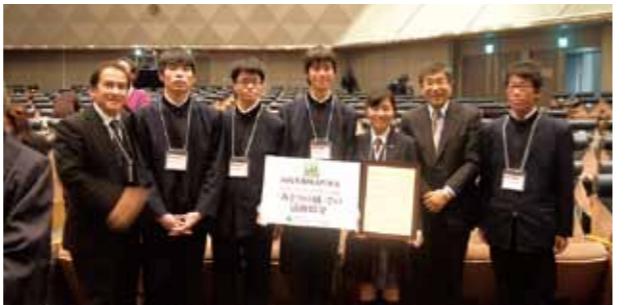
■2月26日、市民会館で開催されました。市内の老人クラブから10団体が出場し、踊りや歌、体操などさまざまな演技を披露しました。



■3月7日、大塚公民館で行われ、電照菊を中心に93点の出品がありました。審査員が草姿や揃いなどを審査し、51点が入賞しました。



■桜山サッカースポーツ少年団創立40周年
周年を迎え、3月23日に記念イベントを開催しました。記念事業実行委員会から少年団へゴールが贈呈され、O B戦などが行われました。また、その後の記念式典には約150人が参加し、盛大に行われました。



鹿児島水産高校が最優秀地域活性化賞を受賞 ～低炭素杯2014～

一般社団法人地球温暖化防止全国ネットが主催する「低炭素杯2014」が2月14日、15日に東京ビッグサイトで開催され、鹿児島水産高校海洋科栽培工学コースの生徒5人が出場し、最優秀地域活性化賞を受賞しました。

低炭素杯は、次世代に向けた低炭素な社会を構築するため、学校や企業などが全国各地で実施している、地球温暖化防止のための地域活動を報告し、連携の輪を広げることなどを目的に開催されています。

鹿児島水産高校の生徒は、ダイビング技術を活用し、サンゴをオニヒトデの食害から保護するための活動をしています。低炭素杯では、海洋環境保全活動やオニヒトデの駆除方法の実証実験、サンゴ再生のための培養試験について発表しました。

西野奈那さん(3年)は、「継続した活動が評価され嬉しいです。このような取り組みを皆さんに知っていただき、海洋環境保全や本校にも興味を持っていただければと思います」と話していました。

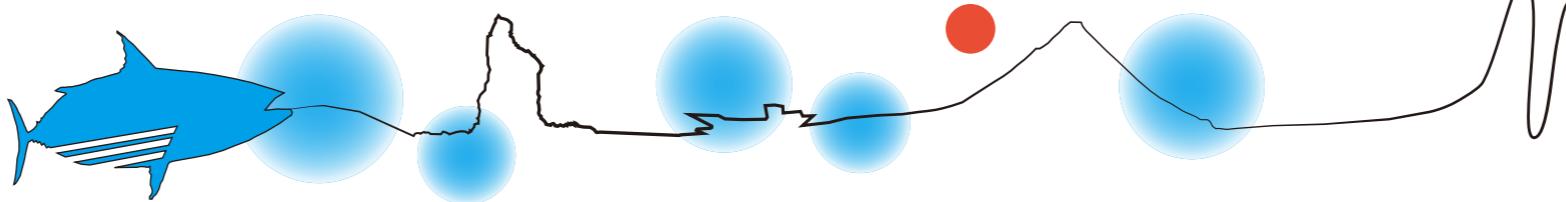


100歳おめでとうございます ～田野尻ユキさん（新町）～

田野尻ユキさんが2月27日、めでたく100歳の誕生日を迎える、市と市社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

田野尻さんは生まれも育ちも枕崎で、5人の子どもを育てながら、カライトや麦作りをされていたそうです。長寿の秘訣は、一生懸命働いたことだそうです。

これからも元気で長生きしてください。



藤元樹里さんに県知事表彰 最優秀賞 ～平成25年度土砂災害防止に関する絵画コンクール～

土砂災害防止月間にあわせて国土交通省が募集する平成25年度土砂災害防止に関する絵画コンクールで藤元樹里さん(枕崎中3年)の作品が鹿児島県知事表彰最優秀賞に輝きました。3月3日、表彰伝達式が枕崎中学校であり、南薩地域振興局建設部河川港湾課の清川秀樹課長(写真右)から伝達がありました。

藤元さんは「2年連続でこのような賞をいただけて本当に嬉しいです」と話してくれました。



藤元さんの作品



東日本大震災被災地へ復興への願いを込め ～ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー～

東日本大震災から丸3年を迎えた3月11日、「ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」があ魚センター2階で開催されました。

南九州8箇所(鹿児島市、霧島市、鹿屋市、志布志市、指宿市、宮崎市、薩摩川内市、枕崎市)に設置されているストリートピアノから被災地への復興への願いを込め、ストリートピアノを演奏し、みんなで歌を歌い、祈りを届けようと開催されたものです。

参加者は、震災発生時刻の午後2時46分に1分間の黙とうをささげた後、ストリートピアノの演奏に合わせて「ふるさと」と復興支援ソングの「花は咲く」を1日も早い復興への願いを込めて歌いました。



火の神乙女太鼓爽が全国大会7位入賞 ～第16回日本太鼓ジュニアコンクール～

第16回日本太鼓ジュニアコンクール(全国大会)が3月23日、福島県で開催され「火の神乙女太鼓 爽」が7位入賞を果たしました。

「火の神乙女太鼓 爽」は持ち前の息の合った迫力ある演奏をみせ、会場を沸かせていました。

佛淵真帆さん(枕崎高3年)は「舞台の上で、お客様の前で、このチームで太鼓を打てたことが最高に幸せでした。これも皆さんの応援があってのことだと思います。本当にありがとうございました」と話していました。



カツオ博士を目指し32人が挑戦 ～第4回子ども版枕崎カツオマイスター検定～

カツオやかつお節についての正しい知識を身に付け、ふるさと枕崎を深く理解してもらうためのきっかけづくりを目的とした、第4回子ども版枕崎カツオマイスター検定が3月15日、地場産業振興センターで行われました。市内の小学校5年生を対象に検定は行われ、32人が受検しました。

受検者は、フラン焼きでのカツオのたたき作りやかつお節削りなどの実技試験と筆記試験に挑戦しました。

受検者の佐藤綺夏さん(金山小5年)は、「カツオについて知らなかった事をたくさん学べて面白かったです。昼食で食べた自分たちで作ったカツオのたたきなどもおいしかったです」と話してくれました。

●お知らせ●

平成26年度土地価格等
総覧帳簿及び家屋価格等
総覧の総覧について

総覧場所 税務課固定資産税係
期間 6月2日(月)まで
※土・日曜日及び祝日を除く
時間 午前8時30分～午後5時
時15分
手数料 無料
問合せ 税務課固定資産税係
TEL 72-1111(内線157)

平成26年度固定資産
課税台帳の閲覧について

閲覧場所 税務課固定資産税係
期間 年間を通して閲覧可能
※土・日曜日及び祝日を除く
時間 午前8時30分～午後5時
時15分
手数料 有料
※納税義務者は、総覧期間中
(6月2日まで)につき無料
問合せ 税務課固定資産税係
TEL 72-1111(内線157)

スパーソン安全保険

財(スポーツ安全協会が契約者
となり、加入手続を行った5名
に掲載しています。

引っ越しサービスをめぐる
トラブルに注意!

【事例1】午前中の作業を指定した引
越業者が18時ごろになつてようやく
來たが、謝罪もなかつた。作業終了後、
荷物が一つなくなつてしまつており、翌朝業者
に伝えたところ「専用の箱に荷物を入れ
て鍵をかけて運ぶので紛失は考えら
れない」と言われた。業者の対応が悪

すぎる。(専門学校生 男性)

【事例2】インターネットで見つけた
引越し業者に見積もりを依頼した。すぐ
に業者から電話があり、口頭で見積額
を提示され、段ボールや契約書類を送
ると言われるなど相手のベースで話
が進み、よく考えずに了承してしまつ
た。その後、別の業者からも見積りを
取り、結果的にそちらと契約を決めた
ため最初の業者を断つたところ、段

外の条件についてもよく検討すること

ボルの代金と送料を請求された。ど
うすればよい。(大学生 女性)

▼進学や就職等に伴い例年3月から

多くの業者が引っ越しをする。事例の他に「家
具に傷がついた」「高額な解約料を請
求された」等の相談もあります。引越し
業者を選ぶ際は、複数の業者から見積
りを取り、作業員数や補償等、価格以
下は事業者に速やかに連絡する必要
があります。引っ越しが完了したらす

きばらん海実行委員会
(http://southwave-musiccontest.blogspot.jp/)
参加料 無料
主催 LAST ORDER
後援 きばらん海実行委員会
問合せ 080-2715-91
39(茶屋)

消費税改定に伴い、上・下水道料金が変わります

平成26年4月1日から消費税率が8%になり、上・下水道料金についても4月以降に使用した分(平成26年5月分料金)から適用されます。新税率適用後の税込み額の料金については、下記のとおりです。

■問合せ/水道課 TEL 72-1111(内線321)、下水道課 TEL 72-1111(内線412)

●上水道料金(基本料金)

用途	メーター口径	改定前	改定後
一般用、浴場用、船舶用、公設プール用、娯楽臨時用	13mm	682円	702円
	20mm	1,155円	1,188円
	25mm	1,470円	1,512円
	30mm	1,890円	1,944円
	40mm	2,835円	2,916円
	50mm	7,140円	7,344円
	75mm	12,390円	12,744円

●上水道料金(従量料金※1m³当たりの料金)

用途	水量	改定前	改定後
一般用	1m ³ ～10m ³	63円	64円
	11m ³ ～20m ³	126円	129円
	21m ³ ～30m ³	147円	151円
	31m ³ ～40m ³	189円	194円
	41m ³ 以上	210円	216円
浴場用、船舶用、公設プール用	1m ³ につき	126円	129円
娯楽臨時用	1m ³ につき	210円	216円

●下水道料金(基本料金)

用途	改定前	改定後
一般用	500円	515円
浴場用	861円	885円

●下水道料金(従量料金※1m³当たりの料金)

用途	水量	改定前	改定後
一般用	1m ³ ～10m ³	77円	79円
	11m ³ ～20m ³	133円	137円
	21m ³ ～30m ³	166円	171円
	31m ³ ～50m ³	199円	205円
	51m ³ ～100m ³	209円	214円
	101m ³ 以上	216円	222円
浴場用	11m ³ 以上	10円	10円
水質料金(工場など)	1m ³ あたり	136円	140円

消費生活メモ

●市のホームページにも情報を掲載しています。
http://www.city.makurazaki.kagoshima.jp/

●募集●

平成26年度枕崎市奨学生
管理・運営が変わります

指定管理者制度の導入によ
り、4月1日から社会福祉法人
「富士福祉会」が片平山児童セ
ンターの管理・運営を行うこと
になりました。

片平山児童センターの
管理・運営が変わります

申込方法 総合体育館備付け
の申込書をご利用ください。

問合せ 総合体育館 TEL 72-1116

希望者は、教育委員会総務
課へお申し込みください。

提出書類 奨学生願書教育委
員会総務課備付け、在学證明
書(新学年の在籍を証明するも
の)、成績証明書(前学年のもの)、
父母の平成25年度所得証明書

申込み締切 4月30日(水)

青空美術館 親子スケッチ教室参加者

申込み締切 4月30日(水)

生涯学習センター 受講生

申込み締切 4月25日(金)

必要なもの 筆記用具、クリ
ヨン、絵の具、飲み物等(画用
紙・画板は準備します)

※入賞者には地元特産品を贈呈
作品展示 スケッチした作品
は南溟館で展示いたします。

申込み締切 5月8日(木)

受講料 1000円(学習内容
によっては実費負担あり)

申込み締切 5月8日(木)

第8回枕崎ミュージック
フェスティバル

●イベント●

ヴァイオリン奏者グレブ・ニ
キティン氏ほか世界を舞台に
島を訪れ、黒島流れの犠牲者
のめい福を祈ることともに、交歓
会等をとおし、黒島の方々や参
加者どうしの親睦を深めます。

島を訪れる黒島流れの犠牲者
のめい福を祈ることともに、交歓
会等をとおし、

